

北区支部活動

北区支部 現地研修（人権フィールドワーク） 参加者 33 名

令和元年 10 月 9 日 現地研修：西光万吉資料館・稲村の火の館

研修テーマ：人権を大切にすると何か？、人権を守った二人の偉人に学ぶ。

現地研修講師：西光万吉資料館 清原 隆宣さん 奈良 西光寺 住職

【活動の概要】

- ・西光万吉資料館を訪れ、万吉の孫にあたる、清原隆宣さんのお話を聴く。
- ・1854 年の安政東海地震で発生し、当地を襲った巨大津波から、機転を利かせ、稲村に火を放ち、村人の命を守った、濱口梧陸の偉業を偲ぶ。

【研修内容】

- ・北区支部は会員が、500 社以上と多く、会員事業所への啓発研修の機会が少ない。
- ・そのため、会員の役に立つ啓発事業の展開を意識し、総会終了後引き続き記念講演会の実施や、日帰りで参加できる範囲内で、
- ・「現地研修」を毎年継続的に実施してきている。
- ・具体的には、毎年全会員を対象に案内し、バスを利用して日帰り可能な人権関連施設を、2ヶ所で研修している。
- ・毎回、募集定員 50 名に対して、30～40 名の方々が参加している。
- ・過去の実績 2019 年は 西光万吉資料館 稲村の火の館
2018 年は グンゼ博物館 舞鶴引揚記念館
2017 年は 長瀬人権文化センター 蛇草障がい者作業所



西光万吉資料館



稲村の火の館 津波を防ぐ護岸

【感想】

- ・役員事業所や北区ご担当の方々がワンチームとなって、上記の事業に取り組んで頂いていきます。
- ・支部長として安心して、事業を進めることができ、感謝しています。